

〈解答〉

- 1 ア lot of things to do
イ are you interested in
- 2 ① ア ② エ
- 3 A 〔例〕 I want to talk with them about the work.
B 〔例〕 You have to study hard to be a good doctor.

配点 各2点 12点満点

〈解説〉

① 対話文和訳

ナンシー：おはようございます，岡田さん。

岡田さん：おはようございます，ナンシー。今日は何をする予定ですか？

ナンシー：拓也の家を訪れる予定です。私たちはコンピュータが必要で，彼のお父さんのものを使うことができます。ア【私たちにはそれを使ってすべきことがたくさんあります。】

岡田さん：どうしてコンピュータが必要なのですか？

ナンシー：職場体験プログラムについて計画を立てなければならないのです。来週の木曜日に，私たちはさまざまな種類の仕事について知るためにそれに参加します。だから私たちはそれらについての情報が欲しいのです。

岡田さん：なるほど。将来について考えることは大切なことですね。① あなたはどこを訪問する予定なのですか？

ナンシー：私は市内の病院を訪問する予定です。私はそこで数名の看護師さんやお医者さんと一っしょに1日働く予定です。

岡田さん：それはいいですね。病院で働くことは，大変だけどおもしろいということをおあなたは学ぶことができますよ。

ナンシー：私もそう思います。A 私はその仕事について，彼らと話がしたいです。職場体験プログラムのあとは，それについてレポートを書くつもりです。

岡田さん：それを楽しめるといいですね。イ【あなたはどんな種類の仕事に興味がありますか？】

ナンシー：私はカナダで医者になりたいですね。祖国で病気の人々を助けたいです。

岡田さん：B よい医者になるためには，一生けん命に勉強しなくてはなりませんよ。

ナンシー：はい。そうするつもりです。

岡田さん：来週の木曜日はどのようにして病院へ行くつもりですか？ 私が車であなたをそこまで送りましょうか？

ナンシー：② いいえ，大丈夫ですよ。最初に，私は当日の8時に学校へ行かなければなりません。そのあと，病院まで歩いて行くつもりです。

岡田さん：分かりました。遅れないようにしなさい。

1 〈整序〉

ア We have a 【lot of things to do】 with it.

「私たちにはそれを使ってすべきことがたくさんあります。」という意味。

直前に a があるので、〈a lot of ~〉「たくさんのお〜」を続けて、直後に複数名詞の things を置く。

そのあとに、to do 「〜すべき」を続けて、直前の名詞を修飾する。(不定詞の形容詞用法)

イ What kind of job 【are you interested in】?

「あなたはどんな種類の仕事に興味がありますか？」という意味。

「どんな種類の〜」は 〈What kind of ~〉 で文を始め、そのあとに疑問文を続ける。

ここでは 〈be interested in ~〉 「〜に興味がある」が be 動詞を使った疑問文の語順になる。

2 〈空所補充〉

① 直後でナンシーが、訪問する予定の職場(場所)を答えているので、Where で場所をたずねている、ア「あなたはどこを訪問する予定なのですか？」が最も適当である。

② 直後でナンシーが、「その日は8時に学校へ行き、それから歩いて病院へ行きます」と言っているので、「車で送らしましょうか」という岡田さんの申し出を断るエ「いいえ、大丈夫ですよ。」が最も適当である。

〈Shall I + 動詞の原形 ~?〉 「〜しましょうか？」という申し出に「いいえ、結構です」と断るときは、〈No, thank you.〉などと答える。

3 〈英作文〉

条件英作文のチェックポイントを確認しておこう。まず、日本語をよく読んで、①どのような文か(肯定文、疑問文、否定文、命令文など)、そして②「時制」(現在、過去、現在完了など)を判断する。

そのあとに③「主語」「(助)動詞」を明確にし、必要があれば、④疑問詞を付け加え、⑤修飾部分がどこで、どの語(句)を修飾しているのかを考える。

慣れないうちは、文頭から書こうとせず、わかるところから書くようにするのが英作文上達への近道。

A 「私はその仕事について、彼らと話がしたいです。」

①肯定文：〜です

②時制：現在

③主語：私

動詞：〜と話がしたい

「〜と話がしたい」は、〈want to talk with ~〉などで表現する。I で文を始め、「〜」の部分に them を入れればよい。

「その仕事について」は about the work など表現する。

まとめると、

→ I want to talk with them about the work.

となる。

B 「よい医者になるためには、一生けん命に勉強しなくてははいけませんよ。」

①肯定文：～しなくてははいけません（よ）。

②時制：現在

③主語：（あなた）

動詞：勉強しなくてははいけません

⑤修飾部分：よい医者になるために

主語が書かれていないが、ここでは You である。「～しなければならない」は〈have to ~〉などで表現する。

「よい医者になるために」は副詞用法の不定詞を用いて〈to be a good doctor〉と表現する。

まとめると、

→ You have to study hard to be a good doctor.

となる。